

令和5年2月22日

総務大臣 殿

広島県三原市宮沖五丁目8番15号  
株式会社FMみはら  
代表取締役 後藤 和之

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

- ・ 番組審議会議事録（第25回、令和5年1月26日開催）

《別紙》

1. 開催年月日 令和5年1月26日
2. 開催場所 三原駅前キオラスクエア内 サテラス
3. 委員出席  
委員総数 6名  
出席委員数 6名  
  
放送事業者出席者  
2名

4 議 題

5 議事の概要

6 審議内容

(1) 開会宣言

放送事業者からの開会宣言

(2) 局からの現状報告

事務局より以下の通り報告があった。

12月30日 電話リクエストについて

事務局「令和4年12月30日、年内最後の放送で7時から9時までの『モーニング』16時から19時まで『イブニング』を1時間拡大して特別放送を行った。番組の中の企画として『年忘れ赤白歌合戦』ということでリクエストを集め、赤組白組で赤と白どっちが多いか、競った。同時に番組の中で『電話でのリクエストも受け付けます。』と電話でのリクエストも募った。令和5年5月で開局して6年目に入る。しかし、これまで電話リクエストはこれまで受け付けたことがなかった。どのような電話が入るかやや心配もあったが『リスナー参加型の放送を目指す』をテーマに掲げていたので、チャレンジしてみた。今回の特番では朝2回、夕方の番組で3回電話をかけて直接、リスナーと話をした。これまでリスナーの声を直接、流すことがなかったので新鮮な感じがして良かった。今後も電話で一般の方が参加する機会を作っていきたい。」

A氏 「市民が参加されるという意味では、今までにない楽しい場になったのは、テレビの企画の『明石家サンタ』を思い出した。応募者、リクエスト者の中から抽選で、プレゼントが当たる、などの企画をすればもっと参加者が広がる感じがした。」

B氏 「曲の頭に雑音聞こえた。気持ちが盛り上がっているときに、雑音聞こえると気になる。」

事務局「電話リクエストの場合、途中電話を繋ぐなど、普段とオペレーションが違う。その影響で雑音が入ったのかもしれない。いずれにしても話が盛り上

がった所で雑音が入るのは問題。改善したい。」

A氏 「リクエスト募集をしたらどれくらい集まるのか。」

事務局 「今回は10件程度。参加者も恐る恐るリクエストしてきた様子。安心して参加できるように準備をしたい。また、将来的には小さな子供も電話で参加できるようにしたい。更に参加しやすい環境を作りたい。」

「アドバイスがあったようにプレゼントなども大切。今回、途中でスポンサーでもあるカフェにプレゼント（食事券、カフェセット）を出してもらった。次回はもっと大掛かりなプレゼントにしたい。」

C氏 「紅白を分けるのは、歌手の方で分けたのか。」

事務局 「ボーカルが男性か女性かで分けた。」

#### 第一号議案「番組審議について」

番組名：「ホックンのイブニングジャック」

放送日：毎週木曜日19時から20時まで

事務局 「メインパーソナリティは磯合穂高。地元のアマチュアミュージシャン。30年以上キャリアがある。仕事をしながら音楽活動を続けている。パーソナリティの山本真紀と掛け合いをする形にしている。基本的には昭和をキーワードに、歌謡曲、フォーク、ロック、ジャンルを問わず、毎回1人のアーティストに絞って紹介している。単独番組として100回以上の放送になる。当初は夕方の番組のコーナーとして始まった。10分ぐらいゲストの曲について説明。継続していくうちに番組にしたほうが良いという声が出始め、30分番組になった。当初はスポンサーも少なかったので30分隔週放送にしていた。現在はスポンサーも増え、1時間番組で毎週放送している。パーソナリティの磯合氏は高校生の時に自分のバンドで地元の会館を満杯にする程人気があった。そのため、当時から応援しているファンもリスナーになっている。番組はあくまでも、70年代80年代の音楽が中心。今回のサンプルのように一人のアーティストに関して3曲ぐらいの曲をかけている。アーティストなので、ギターを持ち込んでその場で歌ったりもしている。昔のラジオのような雰囲気番組を作っている。」

A氏 「話も軽快で、磯合さんは話が上手。FMみはらは女性パーソナリティが多い中、男性の声が聞こえるのはいい。ラジオが好きな年代の方にはいいと思う。男性向きの番組のターゲット層に対して、異質でいい。スポンサーがいれば時間を超えていくらでも喋れる気がする。」

事務局 「当初、10分か15分ぐらいだったが、収まりきらなくなって30分にした。それでも収まりきらないのでスポンサーを集め、1時間になった。」

B氏 「曲は本人が選んでいるのか。」

事務局 「曲については本人が選んでいる。」

B氏 「先ほども意見があったように昔のラジオのような雰囲気を感じた。どこか懐かしい雰囲気を感じた。」

#### 第二号議案「要望について」

C氏 「FMみはらで取り上げて欲しい案件がある。先日、鈴木三重吉賞に市内の小学生の生徒が書かれた詩が入選した。非常に詩の内容も良い。是非、紹介して欲しい。」

事務局 「市内の児童、学生に出演してもらえるように対応することはFMみはらも大切な役割。是非、時間調整をして出演して頂きたい。」

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日  
今後の審議会の中で対応したことについて発表する。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表  
公表の方法：事務所への備置き ホームページでの公開  
公表の内容：議題、議事の概要および審議内容  
公表年月日：令和5年3月22日

9 その他参考事項  
次回、番組審議会日程 令和5年3月23日

